



2026年9月29日

各位

会社名 A i ロ ボ テ ィ ク ス 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 龍 川 誠
(コード番号: 247A 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 C F O 坂 元 優 太
(TEL. 03-6809-0142)

**(開示事項の経過) B J C株式取得資金の長期化に向けた
借入金の弁済期限の変更に関するお知らせ**

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、株式会社B J Cの株式の取得に係る既存借入金について、株式会社みずほ銀行との間で変更契約（以下「本変更契約」といいます。）を締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

本件は、2026年3月27日付「株式会社B J Cの株式の取得（子会社化及び孫会社化）及び資金の借入に関するお知らせ」において公表いたしました資金の借入に係る開示事項の経過であります。

記

1. 本変更契約の締結に至った経緯

当社は、2026年3月27日付開示のとおり、株式会社B J C（以下「B J C」といいます。）の全株式の取得に必要な資金として、2026年4月1日に株式会社みずほ銀行より25,550百万円の借入（以下「既存借入」といいます。）を実行いたしました。

既存借入はブリッジファイナンスとしての位置づけであり、同開示におきまして、財務基盤の強化及び健全性の維持に向け、パーマネント化を含めた最適な資金調達手段につき、株式会社みずほ銀行、株式会社りそな銀行及びその他金融機関と具体的な協議を進めている旨を記載しておりました。

当該協議の結果、既存借入のうち15,000百万円につきましては、シンジケーション方式によらず、株式会社みずほ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社S B I 新生銀行及び株式会社日本政策金融公庫の4金融機関との個別の金銭消費貸借契約により、長期の資金として調達することとし、各金融機関との間で借入条件について概ね合意に至っており、財務上の特約を含む各借入契約書の文言について現在、最終調整を行っている段階であります。融資金額の内訳は以下のとおり決定しております。

借 入 先	融資金額
株式会社みずほ銀行	7,000百万円
株式会社りそな銀行	4,000百万円
株式会社S B I 新生銀行	2,600百万円
株式会社日本政策金融公庫	1,400百万円
合 計	15,000百万円

また、残額の10,550百万円につきましては、引き続きブリッジファイナンスとして調達を継続することといたしました。

以上の状況を踏まえ、既存借入の全額について弁済期限を変更することといたしました。詳細につきましては、下記2.のとおりであります。

2. 本変更契約の内容

(1) 15,000百万円に係る変更契約

借入先	株式会社みずほ銀行
変更契約締結日	2026年9月30日
元本の額	15,000百万円
変更前の弁済期限	2026年9月30日
変更後の弁済期限	2026年10月8日
返済方法	期限一括返済（上記4金融機関による長期資金に借換予定）
その他条件	借入金利、担保の内容、財務上の特約については、変更ございません。

(2) 10,550百万円に係る変更契約

借入先	株式会社みずほ銀行
変更契約締結日	2026年9月30日
元本の額	10,550百万円
変更前の弁済期限	2026年9月30日
変更後の弁済期限	2026年12月30日
その他条件	返済方法、借入金利、担保の内容、財務上の特約については、変更ございません。

3. 今後の予定

(1) 15,000百万円について

上記1.のとおり、当社は、4金融機関との間でそれぞれ借入条件について基本的な合意に至っており、現在、各借入契約書の文言について最終調整を行っております。当社は、変更後の弁済期限である2026年10月8日までに、各金融機関との間で個別に借入契約を締結し、借入を実行したうえで、当該資金をもって既存借入金15,000百万円を返済する予定であります。財務上の特約の内容を含む借入契約の締結を決議した場合には、速やかにお知らせいたします。

(2) 10,550百万円について

引き続き株式会社みずほ銀行との協議を重ね、最適な資金調達手段を選択する方針であり、決定すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

4. 今後の見通し

本変更契約の締結に伴う2027年3月期の連結業績の変更はございません。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上